平成25年10月7日

「新有償資金協力システムデータセンタ等」

上記案件の意見招請に関する公示（平成25年9月3日）に対し提出がありました意見について以下のとおり回答します。

独立行政法人国際協力機構
調達部次長（契約担当）

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
1	【別紙3】設計開発業者導入機器一覧	6/12頁	●ラック#3 搭載図の下部最終行に以下の記載あり。 「上記搭載図が搭載案であり、実際の搭載構成は受注者にて提案すること。」	該当行の2行上に「※本ラック搭載図は搭載案であり、DC事業者決定後にその構成について再検討することとします。」と記載があります。また、システム機器の搭載案はシステム構成と運用を踏まえ、システム開発業者がメインで設計し、DC事業者(受注者)はそれに必要となる情報を提供し、支援する立場となるかと思います。 つきましては、左記の下線部の1文は記載不要ではないでしょうか。	提案するデータセンタによって準備可能なラックのユニット数や電源容量等の設備が異なってくるため、入札業者側からラック構成図を提案してください。落札後、JICAと協議し、ラック構成を決定いたします。
2	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.6（DC／DRC共通） ■ラックには電源および電源タップを以下の本数提供すること。 （中略） 床下コンセントボックス：〇〇環境～　計〇個口 （受注者が準備する回線用機器用の電源は含まない）	今回の調達範囲の回線用機器用の電源（網終端装置2台または1台のみ）のため、別途コンセントボックスを受注者が用意しなければならないのか、左記で用意するコンセントボックスから配電される設計開発業者導入のACコンセントボックスの空き容量、空きコンセントより給電することで良いのか、左記の表現では曖昧となります。 現在の設計開発業者の設計によれば、十分に空きコンセントの提供が可能なことから、（ ）内の箇所については、以下の表現としてはいかがでしょうか。 「（受注者が準備する回線用機器用の電源は含まない。但し、当該回線用機器用の電源の挿入が設計開発業者の電源設計に影響を与えないことが明確な場合は、設計開発業者が用意するコンセントボックスより電源供給を受けることも可能とする。）」	ACコンセントボックスの空き容量、空きコンセントが十分にある場合には、設計開発事業者準備のコンセントボックスから電源供給を受けることを可能とします。
3	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.12(DRC) 4番目の要件 ■JICA本部より複数の経路による陸上交通アクセスが可能であること。	【質問】複数の経路による陸上交通アクセスとは、橋梁・トンネルを介してでも道路、鉄道によるアクセスが確保できれば良い、と解釈してよいのでしょうか。 具体的には九州や四国は対象エリアとなり得るのでしょうか。	DRCへの複数の経路による陸上交通アクセスとは、橋梁・トンネルを介してでも道路、鉄道によるアクセスが確保できれば良く、具体的には、九州や四国が対象エリアに含まれます。
4	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.33(DC) ■荷物エレベータに直結した駐車スペースを有し、搬入経路への運搬が不便でないこと。	「直結」という表現が、エレベータが駐車場と同一区画にあることを指しているのか、一連の通路で台車等を利用した搬入出に不自由のない状態を指しているのか曖昧なことから、以下の表現としてはいかがでしょうか。 「荷物エレベータまで段差等の支障なく円滑に機器の搬入出が可能な駐車場を有し、搬入経路への運搬が不便でないこと。」	ご指摘の通り、一連の通路で台車などを利用した搬入・出に不自由がない状態を指しています。そのため、表現を変更いたします。
5	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.39(DC) ■スラブ床及びフリーアクセス床は、「機器等総重量(391kg)＋受注者が調達するネットワーク機器等重量　＋　ラック重量」以上の耐荷重性能があること。	「機器等総重量(391kg)」とありますが、開発環境ラック搭載の機器を加えた場合、【別紙3】設計開発業者導入機器一覧によれば総重量は701kgとなります。 修正が必要ではないでしょうか。	誤記載のため、修正します。
6	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.58(DRC) ■自家発電装置への切り替え時等の一時的な停止は許容する。	この項目は空調設備機器の性能を問う要件の項目と理解しますが、左記の記載は機器の性能ではなく、項目No.61の「機器用の電源」に関する記述かと思います。 項目No.61へ転記するか、項目No.61と重複するため、削除してはいかがでしょうか。	空調設備機器への給電のことを指しています。DCの空調設備が連続稼働可能なことを要件としている一方、DRCの空調設備については自家発電装置への切り替え時等の一時的な停止を許容するという意味であるため、削除いたしません。
7	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.61(DC/DRC) ■自家発電装置への切り替え時等の一時的な停止は許容する。	左記の記載はDRCにはありますが、DCにはありません。つまりDCは自家発電への切り換え時であっても空調設備の一時的な停止を許容しない、という要件に写りますが。 日本データセンタ協会(JDCC)のファシリティスタンダードの最高ランクであるTier4であっても、空調設備機器へのUPS電源供給は推奨項目において、「必要に応じてUPS設置」とされております。自家発電への切替時間も短期化が進んでおり、空調設備動力へのUPS電源供給を行わないデータセンタ施設も一般的で多く存在しております。 従い、DC側の要件は以下の様な表現ではいかがでしょうか。 ■　24時間365日の自動運転によりマシン室の温度は18℃～27度前後、湿度は20%～80%前後で連続稼動が可能であること。 ■　上記温度、湿度条件を保持できる範囲において、自家発電装置への切り換え時等の一時的な停止は許容する。	信頼性の観点より検討した結果、DCの要件変更はいたしません。
8	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.29 ■設計開発事業者の求めに応じ、テスト実施支援を行うこと。	左記の記載のみでは、テスト実施支援の内容や稼働量が想定できず、お見積は各社ばらつきが出ると考えられます。想定されるテスト実施支援の内容をご記載いただくことは可能でしょうか。	設計開発事業者のテスト実施期間中に、受注者が提供する設備や回線サービスについて、設計開発事業者から受注者に対して、確認や質問を行う場合があります。その際の受注者側の対応を想定しています。これは、データセンタの通常の提供されるサービスに含まれると認識しています。

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
9	調達仕様書（案）	2-6頁	6. 契約条件 契約条件 （1）契約期間と入札範囲	左記の下線部について、同様の記述が幾ヶ所に御座います。 この契約書の公開は、落札後に行われるものでしょうか。 この場合、入札時に想定していない内容が記載されている場合など、協議の上で変更いただくことは可能でしょうか	契約書案の公開は、入札公告に合わせて行う予定です。
10	調達仕様書（案）	2-7頁	6. 契約条件 契約条件 （2）契約形態	契約形態は賃貸借形態とのことですが、データセンターの利用料や回線の利用料、またそれらの初期準備費用を含めてリースにかけるという認識でよろしいでしょうか。また、応札者との二者契約でリース契約が不可能な場合、別途リース会社を含めての三者契約は可能でしょうか。	契約形態は、賃貸借契約ではなく「業務委託契約」とする予定です。
11	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.3 ハウジングサービス仕様書	IPアドレス管理とはどのような管理を想定されていますでしょうか。	当該箇所は誤記載のため、削除します。
12	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.5 申請書類一式	ID登録申請のIDとは、何のIDを想定されていますでしょうか。	ID登録申請とは、DC,DRCに入館する要員の事前登録を想定しています。
13	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.6 監視手順書一式	機器監視手順の作成は、設計開発業者様にて作成されるのではないでしょうか。	別紙6の役務に記載されている、3.監視を受注者が実施するための手順を想定していますので、受注者による作成とします。
14	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.6 監視手順書一式	障害時連絡手順については、JICA様にて決定されるのではないでしょうか。	障害時連絡手順は、入札時にご提案いただき、落札後、個別に協議し、決定します。
15	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.9 障害報告書	障害対応日の翌JICA営業日が受託者側の休業日の場合は、その翌営業日が提出期限と考えてよろしいでしょうか。	障害対応日の翌JICA営業日が提出期限になります。受注者の休業日であっても提出期限の変更はありません。
16	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.10 監視テスト結果報告	監視テスト結果とは巡回監視の結果と同意と認識していますが、よろしいでしょうか。	本番稼働後に問題なく巡回監視が行えるか、本番稼働前に受注者が監視テスト（巡回監視）を実施し、その結果を報告頂くことを想定しています。そのため、監視テスト結果報告と巡回監視の結果報告は同意ではありません。
17	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.11 月次報告書	セキュリティ監査結果とはどのようなものを想定されていますでしょうか。	一般的な第三者機関によるセキュリティ監査の結果報告を想定しています。
18	【別紙3】設計開発業者導入機器一覧	5/12頁 6/12頁	ラック搭載図（案）	１００V用及び２００V用のコンセントボックスはJICA様でご準備頂ける認識でよろしいでしょうか。	100V用のコンセントボックスをJICA側で準備します。200V用のコンセントボックスについては本調達では必要ないため、準備いたしません。
19	【別紙3】設計開発業者導入機器一覧	5/12頁 6/12頁	ラック搭載図（案）	搭載図案を記載頂いておりますが、ユニット数及び電源容量に空きがある場合は、効率化のために搭載図案よりも集約した形でのご提供は許可いただけないでしょうか。	ユニット数及び電源容量に空きがある場合は、効率化のために搭載図案よりも集約した形でご提案ください。
20	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.6 電源に関するその他要件	電源プラグ形状ですが、NEMA5-15Rでは問題ありますでしょうか。	NEMAL5-30Pを接続できる床下コンセントボックスの準備が必要です。
21	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.12 立地	JICA様本部より公共交通機関を利用して、90分以内で到着可能な範囲でも許容頂くことは可能でしょうか。	保守・運用の観点より検討した結果、JICA本部より公共交通機関(電車、バス、タクシーを含む)を利用して60分以内で到着可能な範囲という要件の変更は行いません。
22	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.25 耐震	建物は耐震構造、サーバ室は床免震というDCでも許容頂けませんでしょうか。	保守・運用の観点より検討した結果、DCについては、建物は基礎免震構造または中間免震構造であることを要件とするため、建物は耐震構造でサーバ室が床免震というDCは許容いたしません。
23	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.41 火災対策	初期の段階で火災検知できる対策を講じていれば、一部のケーブルについては難燃化措置をしていないことを許容頂けませんでしょうか。	保守・運用の観点より検討した結果、調達仕様書案通り、ケーブルについては、難燃化措置を必須といたします。
24	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.76 BCP	災害時に運用事業者及び保守事業者がDCサーバ室内で作業を実施するとのことですが、必要な広さ及び想定人数をご教示ください。	運用要員2～3名が入退出いたします。運用要員2～3名が作業できる広さを想定しています。
25	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.76 BCP	地震、火災等の非常時に適切な指示を与えるための連絡装置とは、どのようなものを想定されていますでしょうか。館内放送の想定でしょうか。	館内放送等を想定しております。
26	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.20 監査対応	セキュリティ監査とはどのようなものを想定されていますでしょうか。	一般的な第三者機関によるセキュリティ監査を想定しています。
27	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.20 監査対応	システム監査の想定頻度をご教示ください。	年1回程度を想定しています。
28	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.1 導入計画書	納入物の内容に、「作成物」とございますが、貴機構にて想定される具体的な内容について記載頂きたく存じます。	作成物の内容は、別紙2記載の2-10の納入物を定義し、記載していただくことを想定しています。

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
29	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.6 電源に関するその他要件	■DC列及びDRC列 「ラックには電源および電源タップを以下の本数提供すること」とございますが、電源タップの必要本数が記載されておりません。 　電源タップに関しては設計開発業者の導入機器一覧に「ACコンセントボックス」として含まれておりますので、本調達では不要かと推察しますが、「ACコンセントボックス」にて電源口数を満たすことができないようであれば、別途、本調達における電源タップの必要数を記載頂きたく存じます。	誤記載の為、修正します。
30	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.6 電源に関するその他要件	■DC列及びDRC列 記載の間違いでございましたら下記の通り修正頂きたく存じます。 誤「電源プラグ形状：NEMA L5－30P準拠 2極接地極付掛形（30A 125V）」 正「電源コンセント形状：NEMA L5－30R準拠 2極接地極付引掛形（30A 125V）」	誤記載の為、修正します。
31	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.36 サーバ室の物理的隔離	■DC列及びDRC列 「サーバ室は、専用の独立した室として隔離していること。」とございますが、本項で示す「専用の」は「サーバ室用途専用の室」という意味でしょうか、若しくは「貴機構専用の室」という意味でしょうか、前者と後者で大幅にコストが変わることからご記載をお願いしたく存じます。	前者の通り、「サーバ室用途専用の室」という意味です。
32	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.39 床構造、床耐荷重、床高	■DC列 記載の間違いでございましたら下記の通り修正頂きたく存じます。 変更前「機器総重量(391kg) + 受注者が調達するネットワーク機器等重量 + ラック重量」 変更後「機器総重量(701kg) + 受注者が調達するネットワーク機器等重量 + ラック重量」	誤記載のため、修正します。
33	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.39 床構造、床耐荷重、床高	■DC列及びDRC列 「また、補強等により、「別紙3 設計開発業者導入機器一覧」に記載の対象機器が設置可能であること。」とございますが、導入当初より補強することが前提ですと、機器追加の際に対象ラックへ追加搭載ができない仕様となる可能性があるかと存じます。従いまして当該要件につきましては以下のとおり変更頂くことをご提案いたします。 「また、補強等により、「別紙3 設計開発業者導入機器一覧」に記載の対象機器以上の機器が設置可能であること。」 ※一般的なデータセンタでは500kg/m2が最低ラインでそれ以上が多く見受けられます。500kg/m2では標準的なラック3架分ですと床面約2.1m2(W700xD1000x3)となり1050kgまで耐えられます。	ご指摘の通り、該当の設備要件を変更します。
34	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.51 自家発電装置	■DRC列 「自家発電装置の冗長化は問わない」とございますが、一般的なデータセンタにおいては、自家発電装置を冗長化していないところは少数であり、かつコストにも影響しないことから「DCと同要件」とすることをご提案いたします。	信頼性の観点から検討した結果、自家発電の冗長化に関する要件変更はいたしません。
35	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.58 機器	■DC列 「24時間365日の自動運転によりマシン室の温度は18℃～27度前後、湿度は20%～80%前後で連続稼働が可能であること。」とございますが、「マシン室」とは用語集にて定義されている「サーバ室」のことでしょうか。	「マシン室」は「サーバ室」の誤りです。誤記載のため、修正します。
36	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.76 BCP（災害対策）	■DC列 「災害等により、JICA本部内運用部屋が利用できない場合、運用事業者および保守事業者がDCサーバ室内にて作業を実施する。DCサーバ室内を利用する状況になった場合の利用期間は、JICA本部運用部屋復旧までの1か月以内を想定している。この期間中、運用事業者および保守事業者がDCサーバ室内にて実施する作業を許容すること。具体的には、朝夕の定期作業や日中の保守作業を想定している。」 被災時の貴機構本部内運用部屋の代替えということで、常駐作業と推察いたしますが、上記の要求仕様についてはサーバ室を貴機構専用として構築した場合のみ可能となります。この場合コストが大幅に増加してしまいますので、「データセンタ併設（敷地内）の事務スペースを当該期間占有できること」と変更頂きたく存じます。一般的なデータセンタではセキュリティの観点から、他ユーザと共用となるサーバ室での常駐作業を認めていない場合が多くございます。	運用要員2～3名が作業できる広さを想定しています。事務スペース準備の必要はございません。
37	【別紙5】ネットワーク要件一覧	10/12頁	No.4 JICA本部内部運用部屋-新有償システムWAN間 N/W	現在ご記載の要件であるとメイン、バックアップ回線ともにベストエフォート回線がご提案可能です。ベストエフォート回線は、安定性や、障害復旧対応、並びに被災時復旧対応の優先度の低さ等の観点から、DC/DRC運用となるシステムの回線には適しません。 従いまして、以下の記載内容に変更することをご提案いたします。 (例) ・サービス種別　：　広域イーサネットワーク ・通信速度　：　10Mbps帯域保証（または確保）以上 ・回線キャリア　：　メイン回線／NTT系、バックアップ回線／非NTT系（逆も可とする。） ・稼働率　：　99.99%以上（アクセス回線含む）	ご指摘の通り、ベストエフォート回線以外で提案いただける様、要件を明記いたします。また、それ以外の調達仕様書記載例については、頂いたご意見を踏まえ調達仕様書への反映を検討させていただきます。

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
38	【別紙5】ネットワーク要件一覧	10/12頁	No.5 DC-新有償システムWAN間N/W	現在ご記載の要件であるとメイン、バックアップ回線ともにベストエフォート回線がご提案可能です。 ベストエフォート回線は、安定性や、障害復旧対応、並びに被災時復旧対応の優先度の低さ等の観点から、DC/DRC運用となるシステムの回線には適しません。 従いまして、以下の記載内容に変更することをご提案いたします。 (例) ・サービス種別 ： 広域イーサネットワーク ・通信速度 ： 10Mbps帯域保証(または確保)以上 ・回線キャリア ： メイン回線／NTT系、バックアップ回線／非NTT系 (逆も可とする。) ・稼働率 ： 99.99%以上(アクセス回線含む)	ご指摘の通り、ベストエフォート回線以外で提案いただける様、要件を明記いたします。また、それ以外の調達仕様書記載例については、頂いたご意見を踏まえ調達仕様書への反映を検討させていただきます。
39	【別紙5】ネットワーク要件一覧	10/12頁	No.6 業務委託先-新有償システムWAN間N/W	現在ご記載の要件であるとメイン、バックアップ回線ともにベストエフォート回線がご提案可能です。 ベストエフォート回線は、安定性や、障害復旧対応、並びに被災時復旧対応の優先度の低さ等の観点から、DC/DRC運用となるシステムの回線には適しません。 従いまして、以下の記載内容に変更することをご提案いたします。 (例) ・サービス種別 ： 広域イーサネットワーク ・通信速度 ： 1Mbps帯域保証(または確保)以上 ・回線キャリア ： メイン回線、バックアップ共に、問わず ・稼働率 ： 99.99%以上(アクセス回線含む)	ご指摘の通り、ベストエフォート回線以外で提案いただける様、要件を明記いたします。また、それ以外の調達仕様書記載例については、頂いたご意見を踏まえ調達仕様書への反映を検討させていただきます。
40	【別紙5】ネットワーク要件一覧	10/12頁	No.7 DRC-新有償システムWAN間N/W	現在ご記載の要件であるとベストエフォート回線がご提案可能です。 ベストエフォート回線は、安定性や、障害復旧対応、並びに被災時復旧対応の優先度の低さ等の観点から、DC/DRC運用となるシステムの回線には適しません。 従いまして、以下の記載内容に変更することをご提案いたします。 (例) ・サービス種別 ： 広域イーサネットワーク ・通信速度 ： 10Mbps帯域保証(または確保)以上 ・回線キャリア ： 問わず ・稼働率 ： 99.9%以上(アクセス回線含む)	ご指摘の通り、ベストエフォート回線以外で提案いただける様、要件を明記いたします。また、それ以外の調達仕様書記載例については、頂いたご意見を踏まえ調達仕様書への反映を検討させていただきます。
41	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.14 巡回監視	「ハードウェア機器のアラートランプ、異臭などのハードウェア状態の異常を検知するために、1回/週程度の巡回監視を実施し、あらかじめ定められた部位を確認すること。」とございますが、 本要件の対象範囲に設計開発業者導入機器が含まれるのであれば、以下のとおり修正頂きたく存じます。 「ハードウェア機器(設計開発業者導入機器含む)のアラートランプ、異臭などのハードウェア状態の異常を検知するために、1回/週程度の巡回監視を実施し、あらかじめ定められた部位を確認すること。」	ご指摘の通り、調達仕様書へ反映させます。
42	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.15 月次報告	報告形態について、貴機構にて開催する定例報告会の形態とするか、メール・文書等によるご報告を基本とし、必要に応じて報告会を開く形態とするかを記載頂きたく存じます。	報告形態については、メール・文書などによる報告でも可能です。報告形態については、落札後、個別に協議いたします。
43	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.18 手順オペレーション	「障害発生時等において、以下のオペレーションをJICAからの指示を受けて手順に従い実施可能であることただし当作業は、3回/年以内を想定している。 ・ 機器のランプ点灯状況の確認、電源スイッチおよびリセットボタンの操作 など」とございますが、本要件の対象範囲に設計開発業者導入機器が含まれるのであれば、以下のとおり修正頂きたく存じます。 「障害発生時等において、以下のオペレーションをJICAからの指示を受けて設計開発業者の作成した手順に従い実施可能であることただし当作業は、3回/年以内を想定している。」	ご指摘の通り、調達仕様書へ反映させます。
44	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.25 DRCとJICA情報通信網を結ぶネットワーク	記載の間違いでございましたら下記の通り修正頂きたく存じます。 変更前) ・ バックアップ回線 ： あり ・ バックアップ回線のケーブル種別 ： 光回線 ・ 通信キャリア指定とする(メイン:NTT-COM/バックアップ:KDDI) 変更後) ・ バックアップ回線 ： なし	誤記載の為、修正します。
45	調達仕様書(案)	2-7頁	第2 調達概要 6. 契約条件(2)契約形態	本調達仕様に含まれる範囲にはDC、DRCのスペースの賃貸の他に、お客様設備の預かりやそれら設備の保守役務、さらに新有償システムWAN(電気通信役務契約)などのサービス提供役務を含みますが、賃貸借契約は民法上、物(動産・不動産)の賃貸を前提として役務契約を含まないため、「本調達仕様に合致することを前提とした契約」等、役務提供を包含した文言とするのが適当ではないでしょうか。	ご指摘の通り、役務提供等を調達に含みますので、契約形態は「業務委託契約」といたします。

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
46	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.26 2.設備要件_建物_耐震	「PML値10%以下であること」とありますが、評価組織毎にPML値の算出基準が異なるため、正しく比較できない可能性が懸念されます。建物の信頼性評価基準は、建築基準法による評価指標が適当ではないでしょうか。 なお、建築基準法による評価指標で、PML10%以下に相当する基準(※)は以下の通りです。 1981年6月改正の建築基準法に準拠かつ耐震性能Ⅱ類相当(50年超過確率6弱以下の地域) または 1981年6月改正の建築基準法に準拠かつ耐震性能Ⅰ類相当(50年超過確率6強以上の地域)。 ※出典 JDCC データセンターファシリティスタンダード	PML値の基準に加えて、建築基準法による評価指標も設備要件へ加えることとします。
47	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.76 2.設備要件_BCP(災害対策) _設備運用	「具体的には、朝夕の定期作業や日中の保守作業を想定している。」とありますが、具体的な作業内容はどのようなものですか。また、作業にあたりDCに持ち込めない物品が必要となりますか。(大量の紙類、貸し出し品以外の什器類等の持ち込み)	具体的な作業内容は、システム運用作業(バッチ処理、ジョブ実行)になります。 また、作業にあたり、DCに持ち込めない物品については、落札後、受注者から提示頂き、別途協議といたします。
48	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.88 3.セキュリティ_セキュリティ_セキュリティ監視	「事件・事故等が発生した場合は、記録を確認しJICAへ報告すること。」とありますが、JICA様に直接関係しない事象に関する情報提供は、他のご契約者様との守秘義務契約に抵触する可能性があるため、「JICA様に関連する事件・事故」へ改訂をご検討いただけないでしょうか。	ご指摘の通り、JICAに直接関係しない事象に関する情報提供は、他のご契約者様との守秘義務契約に抵触する可能性があるため、「JICAに影響する事件・事故」へ修正します。
49	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.20 3.監視_その他_監査対応	「セキュリティ監査を定期的に実施し、その結果と対策をJICAに報告すること。」とありますが、自社データセンターサービス事業に対するセキュリティ監査については、内部監査・外部監査ともに定期的に実施しているものの、監査結果を個社開示していないため、ISO27001の取得およびその継続を条件として、記述部分の削除をご検討いただけないでしょうか。 また、「本調達に関するシステム監査等が実施される場合は、積極的に技術支援および情報提供等を行うこと。」とありますが、具体的な支援、情報提供を例示いただけないでしょうか。	セキュリティ監査の報告内容については、落札後、個別に協議いたします。 また、システム監査内容は、一般的な第三者によるシステム監査を想定しています。
50	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.3～5の提出期限	提出期限が「導入設置工程開始前」となっていますが、導入設置工程とは、【別紙1】スケジュールの「機器設置」を指すのでしょうか。	ご認識の通りです。導入設置工程とは設計開発事業者の機器設置工程を指しています。
51	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.26 2. 設備要件_建物_耐震 DC	「PML値10%以下であること」とありますが、統一されたPML値の算出基準がないため、公平な比較にならない可能性があります。建物の信頼性評価基準としてはPML値は削除いただけないでしょうか。(建築基準法による評価指標が適切ではないでしょうか。)	PML値の基準に加えて、建築基準法による評価指標も設備要件へ加えることとします。
52	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.76 2. 設備要件_設備運用 _BCP(災害対策) DRC	DRCの利用は災害時となっていますが、年に何回か災害時の訓練を実施する必要があると考えます。その際の対応も含まれるとの認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。年1～2回程度の訓練を想定しており、調達仕様書に明記します。
53	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.93 4. 入札条件_入札条件_社としての実績 DC	3.が最後の文字まで見えないのですが、「3. データセンタ事業者として、直近の5年間において2年以上継続した金融系システムの運用実績がある」でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。表示を修正します。
54	調達仕様書(案)	2-4頁	第2 調達概要 4. 新システムの概要 (1)新システムの構成	「物理的に別ルート」という記載がありますが、回線冗長性の完全な確保を目的とされるのであれば、「キャリアを分けて局舎を分けることで、物理的に別ルートを確保すること」明記されることをお奨めいたします。	調達仕様書案通り、アクセス回線は、物理的に別ルートであることのみを要件とし、別キャリア指定とはいたしません。
55	調達仕様書(案)	2-7頁	第2 調達概要 6. 契約条件 (2)契約形態	契約形態につきまして、賃貸借契約以外の形態(アウトソーシング契約、又はハウジングサービス契約)での契約についても、ご許可頂くことは可能でしょうか？	契約形態は、賃貸借契約ではなく「業務委託契約」とする予定です。
56	調達仕様書(案)	2-3頁	第2 調達概要 4. 新システムの概要 (1)新システムの構成	「設計開発場所」、「JICA」からからDC及びDRCへ引き込まれる回線のキャリア及び回線の種類(光1芯 or 光2芯 or メタル2線 or メタル4線)もしくは帯域をご教授ください。(データセンター内ハウスケーブルの仕様確認のため)	ご指摘の事項は、入札時点では決定しておらず、明示することはできません。
57	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.62 空調設備室の専用化	空調設備室とはマシン室を冷却する空調パッケージが設置されている部屋ではなく、パッケージ以外の空調設備が設置されているという認識でよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。
58	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.6 電源に関するその他要件	床下コンセントボックスの提供ではなく、コンセントバーでの提供でもよろしいでしょうか？	コンセントバーの提供で問題ございません、
59	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.50 施設内電源経路	構内電力系統(分電盤)が冗長化されているのは平成26年7月が必須要件ではなく、本番稼動の平成28年5月までに設備があればよろしいでしょうか？ また、構内電力系統(分電盤)冗長化達成期限がありましたら、ご教示の程よろしくお願いいたします。	頂いたご意見を踏まえ、調達仕様書への反映を検討させていただきます。
60	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.14 巡回監視	弊社運用をご利用頂いている民間金融機関様・政府系金融機関様は共に、2回／日巡回監視を仕様とされています。機器における不測の事態の早期発見の観点からも2回／日巡回監視をお奨めいたします。	JICAにて検討した結果、現在の仕様で運用上問題ないと判断しており、役務要件の変更はいたしません。
61	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.67 ネットワークの冗長化	ネットワークケーブルの引き込み経路の冗長は、異キャリアの利用による異経路の確保という理解でよろしいでしょうか？	ネットワークケーブルの引き込み経路の冗長は、異キャリアに限定しておりません。同キャリア・異キャリアに拘らず、物理的に別ルートであることを要件としています。
62	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.78 持ち込み／持ち出しの防止	センター建物はの持ち込み／持ち出しでなくとも、コンピュータ室への持ち込み／持ち出しの防止対策を実施しておれば問題ないという認識でよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。
63	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.12 2.設備要件 立地条件-立地	DCに関し、JICA本部より公共交通機関(電車、バス、タクシーを含む)を利用して60分以内で到着可能な範囲であることと記載されておりますが、時間を30分延長し、公共交通機関(電車、バス、タクシーを含む)を利用して90分以内で到着可能な範囲を推奨します。範囲を広げることにより、DCの選択肢が増え、より最適なDCをご選択いただけると存じます。	保守・運用の観点より検討した結果、JICA本部より公共交通機関(電車、バス、タクシーを含む)を利用して60分以内で到着可能な範囲という要件の変更は行いません。
64	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.12 2.設備要件 立地条件-立地	DRCに関し、DCと異なるプレート上の地域であることと記載されておりますが、立地条件をより明確にするために、関西より西と修正いただきたいです。	関西より東の地域においてもDCと異なるプレート上の地域があるため、立地要件・立地の要件変更はいたしません。

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
65	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.25 2.設備要件 建物-耐震	DRCに関し、免震または制震構造でない場合、サーバ室の床免震、ラックへの免震装置など新システムの機器への損壊を防ぐ対応を行うことと記載されておりますが、新有償資金協力システムは貴機構の基幹システムであるので、DRCの設備要件をDCと同様に、基礎免震構造もしくは中間免震構造と設定いただいた方が、より安全安心にDRCを運用できると存じます。	コストの観点から検討した結果、建物・耐震の要件変更はいたしません。
66	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.38 2.設備要件 サーバ室-床構造、床耐荷重、床高	フリーアクセス床高は、450mm以上であることと記載されておりますが、400mm以上でも支障はないと考えておりますので、400mm以上に修正いただきたいです。	JICAにて検討した結果、フリーアクセス床は450mm以上と判断しており、床高を変更いたしません。
67	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.20 3.監視 その他-監査対応	本調達に関するシステム監査等とは、どのような監査でどこまで想定すればよいのでしょうか。具体的に記載いただきたいと存じます。	一般的な第三者機関によるシステム監査を想定しています。
68	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.29 4.構築支援 導入支援-テスト実施支援	設計開発事業者の求めに応じ、テスト実施支援を行うことと記載されておりますが、具体的にどういったテストを想定されているのか、記載いただきたいと存じます。	テストは、設計開発事業者が行う、単体・結合・総合試験になります。設計開発事業者が実施するテストに、受注者が直接参加することはありません。
69	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	全般	DC/DRCの定期的な切替/切戻訓練等について記載されてないのですが、DCが被災した場合のDRC切替における業務継続性を確保するためにも必要だと考えますので、追記していただきたいと存じます。	年1～2回程度の訓練を想定しており、調達仕様書に明記します。
70	【別紙2】納入物一覧	3/12頁	No.3 ハウジングサービス仕様書	納入物の内容にIPアドレス管理の記載がありますが、IPアドレス設計は、設計開発業者より提供いただく認識でよろしいでしょうか。	当該箇所は誤記載のため、削除します。
71	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.34 建物-一時的な～場所	保管場所及び作業場所の提供とありますが、占有室でしょうか。マシン室内の共有エリアでも可能でしょうか	マシン室内の共有エリアでも許容いたします。
72	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.51 自家発電装置	本線（正・副）の他に予備電源線があります。予備電源線を自家発電相当とみなしてもよろしいでしょうか。	予備電源線は自家発電とみなしません。
73	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.77 入退室管理	入室者数については無制限ではありますが、新規ID発行に関しては事前制限を設けてあります。想定人数は何名になりますでしょうか。	想定人数を現時点で明示することは困難です。落札後、個別に協議いたします。
74	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.37 サーバ室の所在表示制限	サーバ室の室名等の表示しない事となっていますが、用途明記（CPU室）ではなく 記号表記（4B9等）もNGでしょうか。	用途明記でなければ、記号表記で問題ありません。
75	【別紙5】ネットワーク要件一覧	10/12頁	No.4-7 受注者が提供するネットワーク	通信速度の欄にて10M以上、1M以上とありますが、具体的な速度を提示いただきたい。	入札業者側で判断し、提案願います。
76	【別紙5】ネットワーク要件一覧	10/12頁	No.4-7 受注者が提供するネットワーク	回線品目（サービス）に条件（推奨）があれば追加で提示いただきたい。 (ex)帯域保証型サービス or 帯域確保型サービス 等	ご指摘の通り、ベストエフォート回線以外で提案いただける様、要件を明記いたします。
77	【別紙4】設備要件一覧	9/12頁	No.93 社としての実績	データセンタ事業者として、直近の5年間において2年以上継続した金融系システムの運用実績が求められていますが、必ずしもデータセンタ事業者としての実績要件は必須条件ではなく、提案させて頂くデータセンタ自体そのものが金融系システムの運用実績を有することという要件（加点項目）が望ましいと考えます。	金融系システムの機器が設置されるデータセンタの調達のため、類似システムの運用実績は必須要件となります。
78	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	全般	新有償資金協力システムに係る運用業務（システムの運行管理や監視、ユーザ管理等）については、別途に運用事業者が調達される予定と認識しておりますが、当該運用業務は、インフラ運用という観点から、ハウジングサービスとの親和性が高く、ひとつの調達とすることによるコストメリットが期待できるものと考えます。 例えば、以下のような運用業務については、データセンタ事業者のサービスとして提供されるケースも多いと認識しております。 － 監視サービス（OS基本プロセス、APプロセス、ログ、ウイルス、リソース使用率等） － DC内でのバックアップテープ交換・媒体管理 つきましては、運用業務につきましても、別途に調達するのではなく、本調達の要件として追加することが望ましいと考えます。	運用業務の調達は、DC調達とは分離するため、要件の変更はいたしません。

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
79	調達仕様書（案）	2-4頁	4.新システムの概要 （1）新システムの構成	新有償システムWANについて、ネットワーク網障害を考慮し、アクセス回線を冗長化するだけでなく、異キャリアによる別ネットワーク網にて冗長化する事を推奨致します。 アクセス回線の冗長化のみの場合、ネットワーク網障害のリスクを回避出来ません。	ネットワーク網は信頼性が十分に確保されているため、調達仕様書案の通りとし、別キャリア指定とはいたしません。
80	【別紙5】ネットワーク要件一覧	11/12頁	責任範囲	DC/DRCに設置する貴構等調達NW機器に接続するネットワークケーブルまでを責任範囲としておりますが、通信キャリアの保守・責任区分と揃える為、終端装置までを責任範囲にする事を推奨致します。	調達仕様書案通り、ネットワークケーブルまでを受注者の責任範囲とします。
81	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.21 4.構築支援 回線敷設支援	『通信キャリア指定』との記載が御座いますが、ネットワーク要件の稼働率を満たすネットワークであれば、選定可能とする事を推奨致します。 キャリアの制限を外すことで、よりコストパフォーマンスに優れたネットワーク選定が可能となります。	ご指摘頂いている通信回線については、本調達の範囲外です。
82	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.2 基本要件	セキュリティの観点から、ラックの開閉履歴をDC業者にて一定期間保管し、 必要に応じてJICA様が確認できるようにするのが望ましいと考えます。	JICAにて検討した結果、現在の仕様で必要なセキュリティを確保できると判断しており、設備要件の変更はいたしません。
83	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.12 立地条件	BCPの観点から、災害時の交通規制の影響を受けない場所にあることが望ましいと考えます。	JICAにて検討した結果、現在の仕様で運用上問題ないと判断しており、設備要件の変更はいたしません。
84	【別紙4】設備要件一覧	7/12頁	No.25 耐震	記載内容：建物・耐震 意見内容：PML値10%以下とありますが、PMLは、地震で想定される被害額を求めるものですので、建物（データセンター）に投資している事業者や株主等にとって有意義な指標となります。データセンターご利用者にとっては、具体的にどれだけ信頼性の高い環境かを評価する方が、重要であると考えますので、「建物の耐震強度」や「立地環境の安全性」「災害発生時の電源の確保」等、事業継続性の高さをいくつかの項目で示すことで、代替できるようにしておくことが望ましいと考えます。 （「PML値10%以下、もしくは、災害時にも影響の受けにくい、構造・立地・設備を保有していること」など）	PML値の基準に加えて、建築基準法による評価指標も設備要件へ加えることとします。
85	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.52 自家発電装置	記載内容：電源設備・自家発電装置 意見内容：災害時の対応を考慮すると、DRCについても N+1冗長化もしくは同等の信頼性を確保すべきと考えます。	JICAにて検討した結果、現在の仕様でDRCに必要な信頼性を確保できると判断しており、設備要件の変更はいたしません。
86	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.49 受電回線	記載内容：電源設備・受電回線 意見内容：DCについては、変電所トラブルなどの影響を回避できるよう 複数の異なる変電所からの複数ルート受電が望ましいと考えます。	JICAにて検討した結果、現在の仕様で必要な信頼性を確保できると判断しており、設備要件の変更はいたしません。
87	【別紙3】設計開発業者導入機器一覧	5/12頁	【別紙3】 設計開発業者導入機器一覧	記載内容：ラック搭載図 意見内容：最新のデータセンターは、建物を堅牢に建築するためコストがかかり、良い建築物ほどスペース単価が高価になってくるため、ラックスペースを節約できることが重要と考えます。そのため、搭載図の各所に配置されている「電源ボックス」がどういった理由で必要なのか、また違う方法でコンセントバーなどに置き換えることができないかを検討されるべきではないかと考えます（AC100V電源では、コンセントバーが主流であることを鑑みて）。また、同じ理由から、パトランプに関してもかなりのスペースを消費しておりますが、これも、機器を貴機構以外の建物にハウジングする観点（パトランプは、常時その場に監視員がいるときに必要なものですが、ハウジングの場合、そこに常駐監視員は不在なため）から、データセンターの持つ監視システムなどへの置き換えを検討されてはいかがかと考えます。	コンセントボックスについては、設計開発事業者準備のため、設計開発事業者の導入する機器の変更はいたしません。コンセントボックスがあることを前提に提案してください。 また、パトランプについては、運用上の観点から必須のため、要件の変更はございません。
88	【別紙3】設計開発業者導入機器一覧	5/12頁	【別紙3】 設計開発業者導入機器一覧	記載内容：ラック搭載図 意見内容：搭載機器を記載頂き、RFP回答時にラック搭載図を求めては如何かと存じます。データセンタ事業者事情により、ラックスペースも異なり（40U、42U、46U等）、また、ラック毎に電源容量が決まる事も少なくなくございません。（1ラックで6KVA以下等、電源を越える場合は新たにラックが必要等） RFPではHWのみを提示し（諸元表含む）、データセンタ事業者が最適なラックスペース、を提供することが寛容かと存じます。	ラック搭載図は案ですので、事業者ごとに最適なラック搭載図を入札業者側から提案してください。
89	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.14 巡回監視	記載内容：巡回監視 意見内容：週に一回程度の見回りによる巡回は、本当に必要なものなのか、今後新たに調達する機械に必要なものなのかをご検討されるべきかと考えます。巡回監視は、堅牢なセンターであればあるほど、入館手続きやその承認・報告関連で時間を費やすものとなってきますので、もろに人件費という形で費用を上乗せする必要が出てきます。今回ハウジングされる機械で、週一回の見回りに代わる、確認・監視方法などがないか、ご確認されてはいかがでしょうか。	保守・運用の観点から検討した結果、週1回程度の見回りは必要だと判断しているため、要件の変更はございません。
90	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.51 自家発電装置	記載内容：電源設備・自家発電装置 意見内容：BCPの観点から、複数社の燃料会社と優先補給契約を締結していることが望ましいと考えます。	JICAにて検討した結果、現在の仕様で運用上問題ないと判断しており、設備要件の変更はいたしません。
91	【別紙4】設備要件一覧	8/12頁	No.51 自家発電装置	記載内容：電源設備・自家発電装置 意見内容：BCPの観点から、無給油で48時間以上の連続運用できることが望ましいと考えます。	JICAにて検討した結果、現在の仕様で運用上問題ないと判断しており、設備要件の変更はいたしません。
92	【別紙3】設計開発業者導入機器一覧	4/12頁	バックアップセンターのラック＃1にあるパトランプ	パトランプはラック中に搭載するのみで、目視監視の中に含まれるのでしょうか。 含まれるのであれば、監視できる場所に移設することを検討したく考えています。 取り扱いについて、仕様書上で記載されると誤解を生じることはないと考えます。	パトランプの監視は、受注者が行う目視監視の中には含まれません。パトランプの監視は運用事業者が実施します。
93	【別紙6】役務要件一覧	12/12頁	No.29 構築支援の導入支援「テスト実施支援」	見積精度を上げるべく、テスト実施支援として実施する内容、期間（いつからいつまで）について記載いただいた方が良いと考えます。 （例えば、設計開発事業者の求めに応じて、サーバ機器の電源オン/オフを実施など）	実施内容については、No. 8を参照ください。また、サーバ機器の電源オン/オフ実施などの機器操作は含まれません。 実施期間については、設計開発事業者のテスト実施期間中になります。

通番	資料	該当頁	記載内容	意見内容	意見内容に対する対応
94	【別紙4】 設備要件 一覧	7/12頁	No12 DRC要件 ■DCと異なるプレート上の地域であること	DRCについては、「■DCと異なるプレート上の地域であること」でなく、例えばDCから一定の距離で〇km以上離れた地域であることこと等でもリスク軽減できると思いますが、仕様の変更をご検討頂けないでしょうか。	異なるプレート上の地域であるという要件は、信頼性の観点から検討した結果、必須のため、要件の変更はいたしません。
95	【別紙4】 設備要件 一覧	7/12頁	No12 DRC要件 ■DCと異なる電力会社から受電できること	DCとDRCがある一定の距離が離れていれば、同一電力会社からの受電でも電源供給のリスクは低減できると思われますが、仕様の変更をご検討頂けないでしょうか。	DCと異なる電力会社から受電できるという要件は、信頼性の観点から検討した結果、必須のため、変更はいたしません。
96	【別紙4】 設備要件 一覧	7/12頁	No12 DRC要件 ■JICA本部より複数の経路による陸上交通アクセスが可能であること。	陸上交通アクセスに限定することなく、空路等によるアクセスも可能とする仕様の変更をご検討を頂けないでしょうか。	災害時の移動等を考慮した結果、DRCへの空路によるアクセスは許容いたしません。
97	【別紙4】 設備要件 一覧	7/12頁	No24 DRC要件 ■飲食店、商業施設が同居する建物でないこと。	建物はDRC専用でなく、事務所等施設と同居することも可能とする仕様の変更をご検討を頂けないでしょうか。	事務所等施設と同居することも許容いたします。飲食店、商業施設が同居する建物でないことが要件です。
98	【別紙4】 設備要件 一覧	7/12頁	No.34 DC要件 ■開発業者がラッキングの際に開梱、機器設置等が行えるキッティングルーム（または作業が行えるフリースペース）が使用できること。	左記の要件は、サーバ室内にて鍵付等専用スペースをご提供することにより要件を満たすとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。但し、鍵付きでない共有スペースでも許容いたします。
99	【別紙4】 設備要件 一覧	8/12頁	No38 DRC要件 ■床構造はフリーアクセス床とし、耐震措置を講じていること。 ■フリーアクセス床高は、450㎜以上であること。	DRCについては天井からの配線を考えています。仕様案は床下配線の仕様に限定されると思われますので、天井配線も考慮頂いた仕様の変更をご検討頂けないでしょうか。	天井配線でも可能です。調達調達仕様書へ明記します。
100	【別紙4】 設備要件 一覧	9/12頁	No76 DRC要件 ■地震、火災等の非常時に適切な指示を与えるための連絡装置を設置していること。	左記の要件は、衛星電話等の設備を不備していることで仕様を満たすと考えてよろしいでしょうか。	衛星電話などの設備ではなく、館内放送等を想定しております。
101	【別紙4】 設備要件 一覧	9/12頁	No84 DRC要件 ■機器の取扱説明書等JICAより持ち込んだドキュメント類をDRC内に保管するための施錠可能なキャビネットまたは耐火保管庫を提供すこと。なお、キャビネットまたは耐火保管庫は厚さ8cmのA4 キングファイルを5冊保管することのできるスペースを準備すること。	左記の要件は、厚さ8cmのA4キングファイルを5冊を保管できる施錠可能なキャビネットをご提供することにより要件を満たすとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
102	【別紙4】 設備要件 一覧	9/12頁	No91 DRC要件 ■「ISO9001:2000」、「ISO9001:2008」、組織としての能力成熟度について「CMMI レベル3 以上」のいずれかの認証を受けていること。若しくはこれと同等の認証（公の機関による認証のみを対象とする。）を受けていること。	左記の要件は、ISMS、プライバシーマークの取得によっても仕様を満たすとご判断頂けないでしょうか。	「ISO9001:2000」、「ISO9001:2008」、「CMMI レベル3 以上」は、品質または能力成熟度に関する認証のため、ISMS,プライバシーマークの取得では要件を満たしません。
103	【別紙6】 役務要件 一覧	12/12頁	No24 DCとJICA情報通信網を結ぶネットワーク	・通信キャリア指定とする(メイン：NTT-COM/バックアップ：KDDI)の仕様については、提案の幅を広げるために業者指定を解除頂きたくよろしくお願いします。	ご指摘頂いている通信回線については、本調達の範囲外です。
104	【別紙6】 役務要件 一覧	12/12頁	No25 DRCとJICA情報通信網を結ぶネットワーク	・通信キャリア指定とする(メイン：NTT-COM/バックアップ：KDDI)の仕様については、提案の幅を広げるために業者指定を解除頂きたくよろしくお願いします。	ご指摘頂いている通信回線については、本調達の範囲外です。